

★シラバス(学習の手引き)★

令和 5 年度版

Abashiri Keiyo High School

教科	外国語	学科	普通科	学年	2	年	必修修ではない
科目	英語アドバンス			単位数	2	単位	
使用教科書	なし		副教材	英語総合問題集 Wonderland 1.5 3rd Edition (いっずな書店) 総合英語 FACTBOOK これからの英文法 [NEW EDITION] (桐原書店) 総合英語 FACTBOOK NEW EDITION English Grammar Core Workbook [NEW EDITION] (桐原書店)			

学校教育目標	高い志を立て、自己を練磨し、社会に貢献する人間の育成(立志・練磨)									
育成を目指す 資質・能力	基盤的学力	◎	協働力		論理的思考力	◎	傾聴力	○	課題解決能力	○
	表現力	○	判断力	○	考察力	◎	情報活用能力	○	コミュニケーション能力	
	基礎的読解力	○	創造力	○	洞察力		継続力		行動力	
	自己管理能力		共感力		自己実現力		復元力(折れない心)		自己肯定感	○
学習の到達目標	英語を通じて、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝える能力を伸ばし、4技能5領域(「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」(やり取り・発表)、「書くこと」)をバランスよく身につける。									

★評価規準	A:十分満足できる	B:概ね満足できる(基準)	C:努力を要する
-------	-----------	---------------	----------

★単元ごとの評価規準	Unit 1 ~ Unit 6	★4月~9月下旬までの学習内容
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
英語の音声・語彙・表現・文法・言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を4技能5領域による実際のコミュニケーションにおいて、目的・場面・状況などに応じて適切に活用できるか、定期考査・小テスト・授業の取り組み・課題等をもとに評価する。	発展的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを理解しているか、リーディングテスト、定期考査等を材料に、総合的に評価する。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いて話したり書いたりして表現しようとしているか、授業の取り組み・提出物等をもとに評価する。
★何で評価するか	★何で評価するか	★何で評価するか
・定期考査 ・小テスト ・課題	・定期考査 ・PT、Writingテスト ・課題 ・ペアワーク	・PT 考査前後の振り返りシート ・ワークの提出 ・ペアワーク・英作文

自己評価	実際評価
観点	観点
① ② ③	① ② ③

【学習計画】

月	単元	学習の目標(評価の観点:評価方法)
4	オリエンテーション 授業・学習の進め方について Unit1 物語、FACTBOOK文型(1)	【単元の目標】 【評価の観点①、③】 ・1年間の学習について、見通しを持たせる。 ・ターゲット文法を活用して、英文の大意を把握しようとしている。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
5	Unit2 手法、FACTBOOK文型(2) Unit3 環境、FACTBOOK PLUS文型	【単元の目標】 【評価の観点①】 ・ターゲット文法を活用して、英文の大意を把握することができる。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
6	前期中間考査 テスト返却・振り返り Unit4 人体、FACTBOOK時を表す表現(1) PT	【単元の目標】 【評価の観点②、③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・自分の考えや意見、気持ちを英語で相手に伝えることができる。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート、ペアワーク、小テスト、Spテスト
7	Unit5 生物、FACTBOOK時を表す表現(2)	【単元の目標】 【評価の観点①】 ・発展的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを捉えることができる。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
8	Unit6 物語	【単元の目標】 【評価の観点①】 ・発展的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを捉えることができる。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
9	前期期末考査 テスト返却・振り返り PT	【単元の目標】 【評価の観点②、③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・自分の考えや意見、気持ちを英語で相手に伝えることができる。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート、ペアワーク、小テスト、Spテスト

★単元ごとの評価規準 Unit 7～Unit 12		★10月上旬～3月下旬までの学習内容
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
英語の音声・語彙・表現・文法・言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を4技能5領域による実際のコミュニケーションにおいて、目的・場面・状況などに応じて適切に活用できるか、定期考査・小テスト・授業の取り組み・課題等をもとに評価する。	発展的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを理解しているか、リーディングテスト、定期考査等を材料に、総合的に評価する。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、主体的・自律的に英語を用いて話したり書いたりして表現しようとしているか、授業の取り組み・提出物等をもとに評価する。
★何で評価するか ・定期考査 ・小テスト ・課題	★何で評価するか ・定期考査 ・PT ・課題 ・ペアワーク	★何で評価するか ・PT 考査前後の振り返りシート ・ワークの提出 ・ペアワーク・英作文

自己評価			実際評価		
観点			観点		
①	②	③	①	②	③

10	Unit 7 生活、FACTBOOK完了形(1) Unit 8 文化、FACTBOOK完了形(2)	【単元の目標】 【評価の観点①】 ・ターゲット文法を活用して、英文の大意を把握することができる。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
11	Unit 9 人物、FACTBOOK助動詞(1) 後期中間考査 テスト返却 PT	【単元の目標】 【評価の観点②、③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・自分の考えや意見、気持ちを英語で相手に伝えることができる。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート、ペアワーク、小テスト、Spテスト
12	Unit10 物語、FACTBOOK助動詞(2)	【単元の目標】 【評価の観点①】 ・ターゲット文法を活用して、英文の大意を把握することができる。 【評価方法】 ワークシート、ペアワーク、小テスト
1	Unit11 生活(資料活用)、FACTBOOK助動詞(3)	【単元の目標】 【評価の観点②、③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・資料を読み取り、情報や考えを書いて伝えることができる。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート、ペアワーク、小テスト、Writingテスト
2	Unit12 生物、FACTBOOK受動態 学年末考査 PT	【単元の目標】 【評価の観点②、③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・自分の考えや意見、気持ちを英語で相手に伝えることができる。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート、ペアワーク、小テスト、Spテスト
3	テスト返却・振り返り 異文化理解 映像	【単元の目標】 【評価の観点③】 ・考査までの学習内容や方法を振り返ることができる。 ・自分のとは異なる文化に触れて、主体的に英語で話されていることを捉えようとしている。 【評価方法】 振り返りシート、ワークシート

★最終評価総括(自己評価/実際評価)

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度

自己評価総括

自己評価総括			実際評価総括		
①	②	③	①	②	③

◎前期振り返り	◎後期振り返り	▶備考